

腎機能改善剤

ルビプロストンのドラッグリポジショニング
探索的P2まで終了！

概要

腎臓病に対する薬物療法は、SGLT2阻害薬やクレメジン等の毒素吸着剤が用いられている。

本発明では便秘薬としても用いられているルビプロストンを慢性腎臓病（CKD）の治療薬として有効であることを示した。またルビプロストンは腎機能の低下を抑制することが分かった。

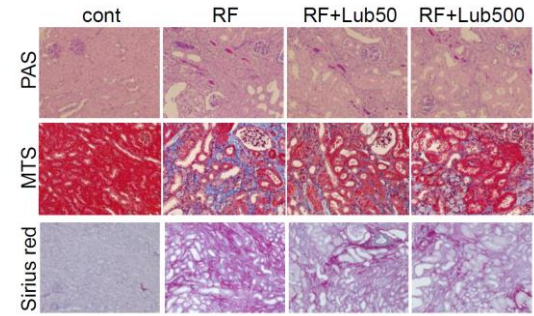
発明者はこれまでに、医師主導治験において、慢性腎臓病患者を対象として、ルビプロストン8 μg/日、16 μg/日の腎機能低下抑制効果及び安全性を、プラセボを対照に探索的に検討した。（こちらの結果については個別契約下で開示可能。）

応用例

- 腎機能改善剤
- 慢性腎臓病治療薬

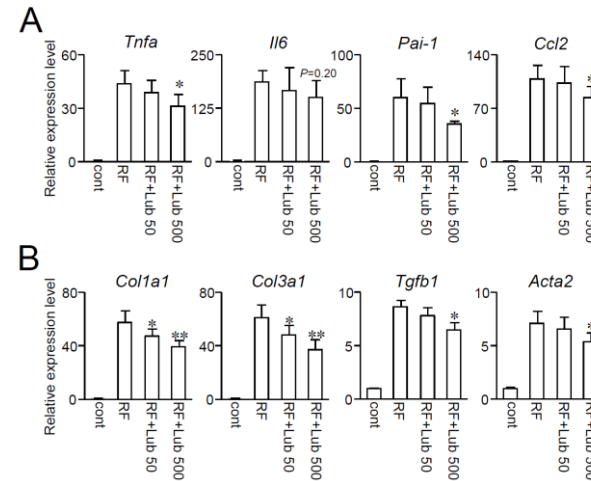
知的財産データ

知財関連番号 : 特許第6090723
発明者 : 阿部高明
整理番号 : T13-090



ルビプロストン投与群では腎繊維化が抑制

性能・特徴等



ルビプロストン投与群では腎不全マーカーの値が有意に低下した。

関連文献

J Am Soc Nephrol
. 2015 Aug;26(8):1787-94. doi:
10.1681/ASN.2014060530. Epub 2014 Dec 18.

お問い合わせ

本資料をダウンロード



お問い合わせ

<https://www.t-technoarch.co.jp/contact.html>



発明案件を随時更新中

<https://www.t-technoarch.co.jp/anken.php>



LinkedIn ページをフォロー

<https://www.linkedin.com/company/tohoku-techno-arch>



Leading you to Successful Industrialization



株式会社

東北テクノアーチ

TOHOKU TECHNO ARCH